

わいわいタイムス

～ みんなの力で上関町をもっと元気にしよう! ～

お彼岸の ちよっとおいしい話

お彼岸にいただくお菓子を「おはぎ」があります。おはぎと「ぼたもち」って似てますよね。どう違うのでしょうか？

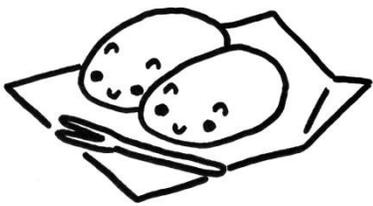
一般的には、お萩(おはぎ)は秋の七草・萩の花の咲く季節、すなわち秋に食べるもの。そして、牡丹餅(ぼたもち)は牡丹の花の咲く季節の春に食べるものと解釈されています。

大きさは形についても少し違いがあつて、おはぎは、萩の小さな赤紫の花のように小ぶりで長丸の形に作られ、ぼたもちは、華やかな牡丹の花のように大きく丸く作られるようです。

また、秋のお彼岸は、小豆(あずき)の収穫期とほぼ同じため、採れたての小豆をあんにするので、柔らかい皮も一緒につぶして使う、つぶあんで作られます。ところが、春のお彼岸は、冬を越した小豆を使うことになり、固くなっている皮を取り除いた小豆を使つたこしあんで作られるのです。だから、秋のおはぎはつぶあん、春のぼたもちはこしあんで作られたと言われています。

ところで、なぜお彼岸におはぎをいただくようになったのでしょうか？

小豆の赤色には、災難が降りかからないようにするおまじないの



効果があると信じられていて、邪気を払う食べ物としての古くからの信仰が、先祖の供養と結びつき、江戸時代に、おはぎを食べる風習が定着したようです。ただその頃は、自分たちがいただくのではなく、お彼岸の間、修業をしたり、ご先祖様を敬い感謝する際に、捧げるために作られていたようです。

また、春のお彼岸は農作業が始まる時期なので収穫をもちらす山の神などを迎えるためにぼたもちを、秋のお彼岸は、農作物の収穫を感謝しておはぎを作つたとも言われています。

さて、肝心の「お彼岸」ですが、仏教では、亡くなられた方が三途の川を渡り、到達する悟りの世界を「彼岸」、反対側のわたしたちがいる迷いや煩悩に満ちた世界を「此岸(しがん)」といい、彼岸は西に、此岸は東にあると

されています。

「春分の日」「秋分の日」をお彼岸の中日と呼び、前後3日間をあわせて一週間をお彼岸としています。春分の日と秋分の日、太陽が真東から昇つて真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになる日なので、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考えられ、ご先祖様の供養、すなわち、お墓参りをするようになったのです。

お墓参りをする事で、ご先祖様に日頃の感謝を述べるだけでなく、自身の現在の状況を冷静に見つめ直すこともできる。おはぎをいただきながら、そのようなゆったりとした時間をご過ごすことも大切なのではないのでしょうか。



わいわい掲示板

◆上関町小中学校合同運動会のお知らせ

上関小学校、祝島小学校、上関中学校の合同運動会が下記の日程で開催されます。皆さん、ぜひ応援に行きましょう！

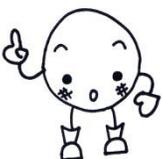
【開催日】 9月13日(日)
【会場】 上関小学校運動場



◆「わいわいタイムス」PDFデータダウンロードの有料化について

「わいわいタイムス」のWebサイトでは、すべてのバックナンバーのPDFデータを無料でダウンロードできるサービスを提供していましたが、8月より、最新の5か月分に限り、有料(1部100円)となりました(6か月以上前のバックナンバーのPDFデータは無料です)。「わいわいタイムス」存続のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

◎「わいわいタイムス」Webサイト
<http://waiwai-times.net/>
◎ダウンロード販売サイト
<https://waiwai-times.stores.jp/>



今年は海水温が高いのか各地でサメが確認されていますね!このシュモクサメは2013年にハナグリで釣ったものです。



さかもと印刷 田布施町波野 334-1
TEL52-2522FAX52-3522

誰もが安心して食べられるおいしいお菓子を



自然菓子工房 欧舌

〒742-1511
熊毛郡田布施町下田布施 874 番地
TEL 0820-52-2038 FAX 0820-52-2538
メール okashi@oh-shita.com
ホームページ <http://www.oh-shita.com/>
営業時間 10:00~19:00 定休日 日曜日

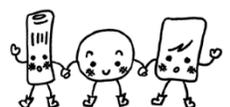
はっぴーあいらんど 祝島 民宿くにひろ

祝島 1泊2食 7000円
素泊り 4000円

〒742-1401 上関町祝島
携帯電話 090-1332-4897
メール: minszyuku@iwaishima.jp
<http://iwaishima.jp/minszyuku/>

「わいわいタイムス」 広告募集!

「わいわいタイムス」に掲載する
広告を募集しております。
広告料は、1ヵ月1枠で4000円です。



◎お申し込みは
電話 090-8069-5066(国弘)まで